

平成29年度予算要求基準

経費区分	予算要求基準(上限)等	参考 (H28)	
1 重点施策経費	<p>(1)「<u>とやま未来創生戦略推進枠</u>」(概ね25億円) 「とやま未来創生戦略2016」に基づき、人口減少対策や将来に向け持続的な地域活力創出を図る施策で、高い効果が見込めるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援・少子化対策の推進 ・ものづくり分野や農林水産業など産業・地域経済の活性化 ・観光の振興、本県への移住の促進 ・若者や女性が輝いて働ける地域づくり ・高齢者等が活躍できる社会の実現 ・多様な人材の確保と労働生産性の向上 ・交通ネットワーク整備と活力あるまちづくり ・健康で安心して暮らせる社会の形成 ・地域を担う人づくり <p>について、既存の施策の枠組みや従来の発想にとらわれることなく要求すること。</p>	<p>⑳とやま未来創生戦略等推進枠のうち、とやま未来創生戦略関連事業 …概ね16億円</p>	
	<p>新】(2)「<u>とやま新時代チャレンジ枠</u>」(要求上限なし) 「富山県経済・文化長期ビジョン」に掲げる将来像や構想の実現に向けた施策で、高い効果が見込まれるものについて要求すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IoT、AIなど第4次産業革命への対応、TPP対策を踏まえた農林水産業の成長産業化に資する施策等 ・未来へのクリエイティブな文化を形成する施策等 ・新たな価値を創造する人づくりのための施策等 <p>また、新たな総合計画の策定を見据えた、モデル的又は先行的な施策で、「人が輝く 元気とやま」の創造のため高い効果が見込まれるものについても本枠での要求を認める。</p>	<p>㉔経済・文化長期ビジョン枠 …概ね10億円 ㉔新・元気とやま創設計画枠 …概ね20億円</p>	
	<p>(3)「<u>水と緑の森づくり枠</u>」…森づくり税の収入見込額の範囲内</p>	<p>㉒～㉔同左</p>	
2 投資的経費	<p>国の予算編成、地方財政計画等を踏まえ、予算編成過程で決定</p>	<p>㉒～㉔同左</p>	
3 一般行政経費	<p>(1) 経常的事務経費</p>	<p>事業費ベースで、△2%の範囲内 (※ただし、県立学校及び福祉関連施設の運営費については所要見込額)</p>	<p>㉒～㉔△5% ㉗、㉘同左</p>
	<p>(2) 試験研究費</p>	<p>一般財源ベースで、△1%の範囲内</p>	<p>㉓～㉗±0 ㉘同左</p>
	<p>(3) その他の一般行政経費 (政策的経費等)</p>	<p>一般財源ベースで、△15%の範囲内 <枠外></p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度対象施設の管理料…所要見込額 ・行政改革(民間委託の推進等)に伴い、平成29年度に一時的に必要となる経費…所要見込額 	<p>㉒、㉓△12%^㉔ ～㉔△20% <枠外> ㉒～㉔同左</p>
<p>県単独補助金</p>	<p>民間団体(外郭団体を除く)及び市町村への県単独補助金については、事業費ベースで△2%(県民福祉や民間活力の観点から特に緊要度が高いと考えられるものは±0%)の範囲内</p>	<p><民間等補助金> ㉒△3% ㉓～㉔同左</p>	
<p>4 義務的経費 ①人件費、公債費、扶助費、税収に連動する交付金 ②債務負担行為又は継続費の歳出化 ③利子補給、元利償還補助 ④法令等に基づく義務経費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り抑制に努めるとともに、決算状況や平成28年度実績見込額等を検証し、必要額を適切に見積もること。 ・特に県単独の制度については、社会経済情勢の変化、受益と負担の公平性等に照らし、十分に検討し、見直しを行うこと。 	<p>㉒～㉔同左</p>	